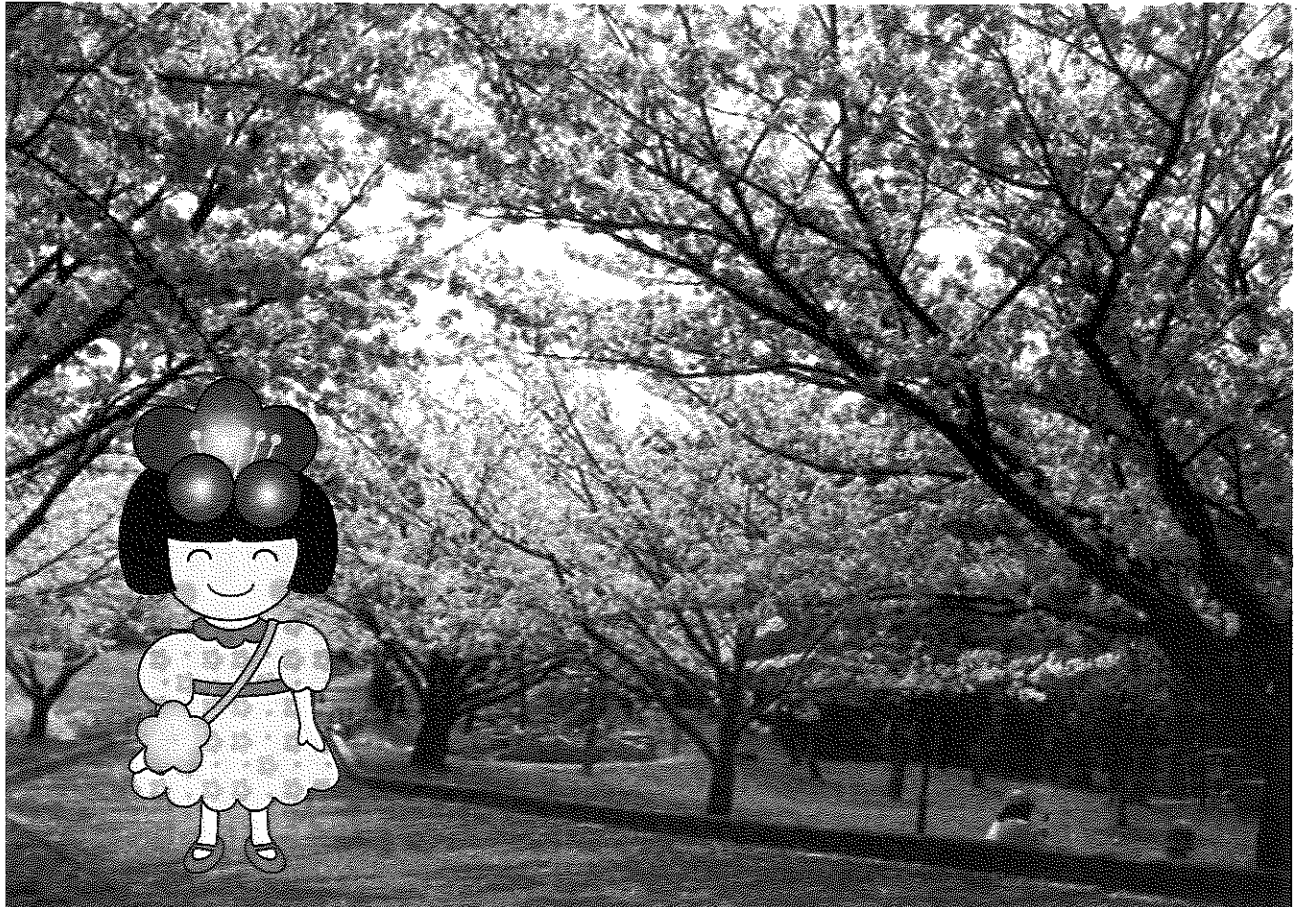
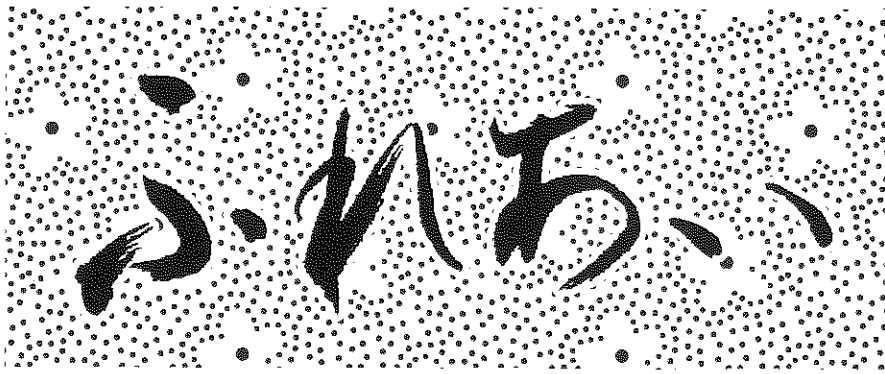


(第75号)

平成28年4月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会
ふれあいの里
特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
編集 広報委員会
愛知県知多市新知字二股10-1
TEL(0562)56-1411



新理事長就任挨拶



理事長 安永隆男 やすなが たかお

桜花の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、平成二十八年一月二十八日に開催されました、本法人理事会におきまして山口郷一前理事長の後任として選任をいただき、二月一日から理事長に就任いたしました安永隆男でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

今社会福祉法人の在り方については、ガバナンスの強化、経営の透明性、地域貢献活動などさまざまな要求が出てきています。このように社会福祉法人の大きな変革期を迎える時に、理事長の重任を拝しその職務の重大さを痛感しております。何分にも私自身、微力ではございますが、知多福祉会の発展に、粉骨碎身全力を尽くす所存でございますので、前任理事長同様、今後も更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

2015.12		DECEMBER						
日	月	火	水	木	金	土	日	
6	7	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30					

「施設内研修」
 12月17日、ワーカー会議に先立って、全職員を対象に「コンプライアンス」についての施設内研修を行いました。コンプライアンスとは、いわゆる「法令遵守」と単純に捉えるのではなく、ふれあいの里が、介護施設として公正・適切な活動を通して社会貢献を行うための様々なルールを見つめ直すことでもあります。職員各自にとっても、確かなプロ意識と倫理観をもとに、日常の業務を改めて見つめ直す機会になり、皆が真剣に講義に耳を傾けていました。
 (岡本和浩)

「施設内研修」

「コンプライアンス」



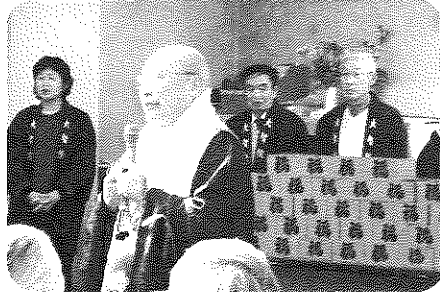
「新年祝賀会」

1月6日に新年最初の行事として、新年祝賀会を行いました。余興では、知多ハーモニカサークルの皆様によるハーモニカ二カ力の演奏がありました。演奏に使われたハーモニカは、大小様々な種類で鮮やかな音色を奏でていました。星影のワルツをはじめ、全6曲の演奏を聴きました。利用者の方は懐かしいメロディーに耳を傾け、歌を口ずさむ方や手拍子をされる方など心嬉しいひと時を過ごされました。知多ハーモニカサークルの皆様、ありがとうございました。
 屋食は、行事食を召し上がられ、いつもとは違う食事を楽しまれていました。
 (濱嶋栄雄)



「節分豆まき会」

1月19日、大智院の皆様が、今年も福を届けに来てくださいました。
 節分に豆まきをするのは、豆を「魔目」「魔滅」という言葉にかけて、豆で鬼の目をつぶし魔を滅するという意味があるそうです。また豆はピーナッツなどどんな豆でもよいそうですが、必ず炒った豆を使うこと。それは、豆を火にかけることにより悪い芽が出ないようにするという意味があるそうです。
 冗談を交えながらの節分豆知識をお聞きし利用者の皆様も笑顔になったところ、いよいよ豆まきのスタートです。会場にいる全員がきらびやかな羽織を身にまとい大きな赤い福柵を手にして、まずは大声で「福は内！」にぎやかな掛け声とともに太鼓と拍子木の音が会場全体を包み込みました。
 さあここで赤鬼と青鬼の登場です。2匹の鬼をめぐけて「鬼は外！鬼は外！」気合の入った豆まきにより見事鬼は退散。福を呼び込むことができました。
 (興沼美保)



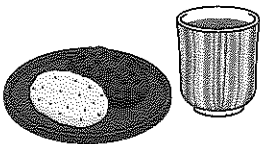
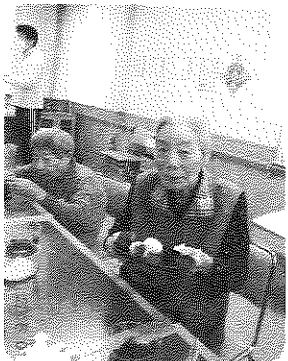
2016.1		JANUARY						
日	月	火	水	木	金	土	日	
3	4	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	31	



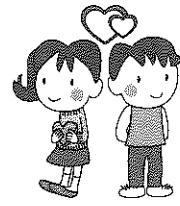
「ハッピークラブ」プチおはぎ作り

1月29日にバード棟の皆様と左記材料を使用して3種類のプチおはぎを作りました。
 作り方は簡単です。
 ご飯をつぶしていただき、プチサイズに丸めて、あんこやきなこ、ココナッツをまぶして出来上がりです。
 それぞれの材料で一つずつおはぎを作る方、きなこがあんこが合体したおはぎを作る方、またまた全ての材料が合体したおはぎを作る方とそれぞれ個性光るおはぎが完成しました。
 皆様大変手付きがよく、「子供時分よくやったわよね、何にもない時のごちそうだったわ」と昔を思い出しながら楽しんでおはぎを作っていました。
 皆様表情よく、普段会話をされない方同士もにこやかに参加されていてとても有意義な時間が過ごせていたように思います。
 また次回も皆様に楽しく参加して頂けるようメニューなど考えていきたいです。
 (吉田泰子)

- プチおはぎ**
材料
 ・ご飯……………3合
 ・ココナッツ…適量
 ・こしあん…適量
 ・きなこ……………適量



2 MARCH						
日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

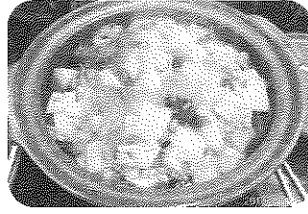


「B棟ドライフ」

2月18日に知多市民俗資料館で開催されている「ひなまつり展」にお出かけしました。飾られているひな人形を見て「きれいだね。」「これは立派だね。」と各々に感想を言われ、皆さん笑顔で見学されていました。「私は女の子がいなかったから、お雛さんは飾っていませんでした。」等付添のボランティアさんや職員と昔話に花が咲いていました。帰りに、喫茶店でコーヒーを飲みながら休憩をし、暖かな春の1日を楽しめました。
(岩永輝之)

「冬のお鍋」

肌寒い季節のおまちなか、2月22日(月)は、毎年恒例の鍋のお昼ごはんの日でした。くつぐつと煮立ったお出汁の中、白菜にえのきだけ、白滝、お豆腐に牛肉など、盛りだくさんの具材が入ったお鍋から、美味しい香りが漂ってきます。職員が手際よく取り分けて、熱々をさあ召し上がれ。いつもとは一味違うせいででしょうか、皆さんの食欲も大変進まれた様子。「おかわり」と弾んだ声が続いて、おしまいには、たくさん用意したお鍋がきれい空っぽ。心もお腹もしつかり温まる楽しいお昼のひと時となりました。
(岡本和浩)

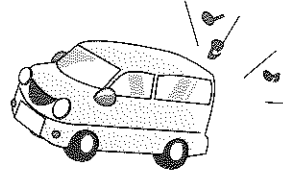


「新人職員紹介」



この度、常勤職員として4月より就職することとなりました。これまで3年間ふれあいの里で非常勤として働かせていただき、周囲の職員や利用者の方と接し、改めて自身の介護に対する姿勢や考え方に向き合うことができました。私自身も、まだまだ未熟ではありますが、より良い介護ができるよう、取り組んでいきたいと思えます。これからは皆様に助けられるだけでなく、信頼される職員になれるよう努力を重ねていきます。

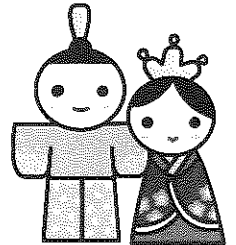
介護職員 小久保達也



3 MARCH						
日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

「ひな祭り」

3月2日、各棟にてひな祭りのお祝いをしました。パード棟では、入所者の方が一所懸命作成した鮮やかなお内裏様とお雛様の切り絵を見ながら、飲み物とデザートを召し上がられました。最後に懐かしいひな祭りの歌を歌って、昔の思い出に浸りながら楽しい時間を過ごすごうございました。
(井上久美子)



「退職職員あいつり」

このたびは定年を迎え退職することとなりました。ふれあいの里の皆様には、介護の仕事を一から指導していただき、多くの事を学ばせていただきました。その学びがあり、家庭では義母の介護に向き合うことが出来ました。つらい時も、利用者の皆様の笑顔や、職員の皆様の支えがあり、ここまで仕事を続けることが出来ました。皆様に心から感謝しています。長い間ありがとうございました。

介護職員 高野さだ子

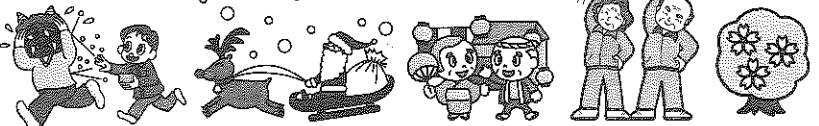
短い間でしたがお世話になったふれあいの里を退職することとなりました。機能訓練指導員 池田尚悟

初めてのことも多く、たくさん経験させてください。き、今後には生かしていきたいと考えています。ありがとうございます。

「二十八年度行事(予定)」

四月十七日(日)	桜祭り
五月十五日(日)	映画会
六月十日(金)	運動会
七月二十九日(金)	夏祭り
又は八月五日(金)	
八月十五日(月)	盆供養
九月三日(土)	長寿を祝う会
十月二十三日(日)	産業まつり見学
十一月十三日(日)	作品展
十九日(土)	
十二月二十一日(水)	クリスマス会
一月十七日(火)	節分豆まき会
二月 日付未定	演芸会

※都合により日程を変更する場合があります。



「ご寄附のお礼*春菊*」

今年も2月17日、菅農センターより旬でおいしい春菊を頂きました。青々としたとてもきれいな春菊でした。頂いた春菊は、2月19日のお誕生日会で利用者の方に召し上がっていただきました。
(吉田泰子)

春菊の一口メモ
春菊の独特の香りには痰や咳等の症状改善に効果があります。



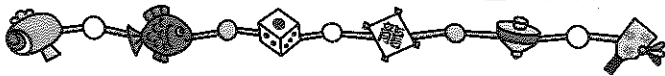
デイサービスセンター



一初詣

年始の行事は、寺本にある八幡神社への初詣から始まります。この冬は、例年と比べると暖かいとの事で、過ごしやすい気温の中お出かけすることが出来ました。

石畳の参道に足を取られないように気を付けながら歩行器やシルバーカーを使いゆつくりと参拝されており、「今年も一年無事で過ごせますように」との祈願も多く見られました。また、暖冬の影響で例年ならまだ開花していない菜の花も満開になっている所がありましたので合わせて見学を行いました。
(木曾康太郎)



一梅見学

お出かけ行事の第二弾は、梅見学に行きました。こちらも1月の終わりには梅の蕾も膨らんでいました。例年であれば蕾も多く残る中「佐布里池梅まつり」が開会を迎えますが、今年は、待たずに花が咲き始め満開に近い状態となっていました。例年お世話になっている佐布里の新海さんの庭をお借りして縁側に座り、世間話をしながらゆつたりと見学することができました。
(木曾康太郎)



一おやつ作り

2月の行事では、大和芋を使った紅白の茶巾絞りを作りました。レンジで温めた大和イモを利用者の方に潰していただき、半分だけピンク色に着色して、紅白の芋を作ります。お砂糖で味付けをし、中にあるこを入れてギュツとしぼったら出来上がり！男性の方が夢中になってお芋を潰してみえたのが印象的でした。女性の方は、所どころお芋の形が残り歯ごたえがサクサクしていたのも手作りならではの愛嬌で、皆さんとてもおいしそうに召し上がられました。
(笠原有花)

